

四季報

建築士事務所協会東北支部青年部活動 NEWS
～ 平成 22 年度 春・夏号 ～

発行/(社)福島県建築士事務所協会東北支部青年部
(広報渉外委員会)
所在地/〒960-8061 福島市五月町 4-25 福島県建設センター5 階
TEL (024) 521-4033 FAX (024) 521-5087

＝平成22年度 青年部事業活動報告＝

第 1 回例会：勉強会

実地日：平成 22 年 7 月 3 日(土)

今年度、第一回の例会として「福島県内におけるまちづくり事例研究会」・・・桑折町のまちづくり研究と相互交流・・・と題し、伊達郡桑折町にて勉強会を開催いたしました。

事業目的としては、「桑折町におけるまちづくりの経緯と現状を地域で活動している方に学ぶ」ということを目的として開催いたしました。

桑折町は、独自にまちづくり活動を行っており、昨年の平成 21 年には、国土交通大臣より表彰を受けるなど地域住民を中心にしたまちづくりを活発に行い成功していることから今回、桑折町をピックアップしました。

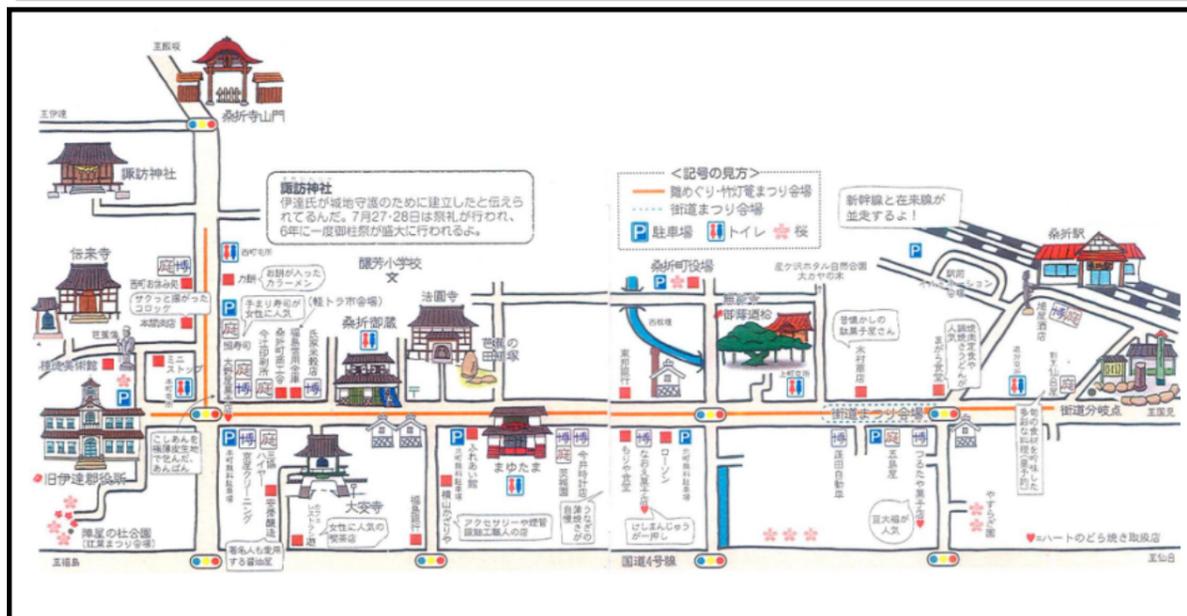
この「福島県内におけるまちづくり事例研究会」という企画は、これまで青年部としては、三春・喜多方で開催しており、その地域に出向き、実際にまちを歩くことにより、そのまちの特色や風土を感じてまいりました。

今回も真夏で大変暑い中でしたが会員でまちを歩き、地域で活動している方々のお話をお聞きしながら桑折町の特色や風土を感じることができ、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

勉強会の内容

例会企画 1 <まちづくり講習及びまちなみ散策>

- ①桑折町のメインストリート(町なか通り)にある桑折御蔵(こおりおんくら)にてまちづくりにたずさわっている桑折町女性団体連絡協議会の方より地域での活動内容について説明をしていただく。
- ②ふれあい館にて桑折町役場地域整備課 渡邊 美昭 様より「桑折のまちづくり」について講習を受ける。
- ③東北大学都市まちづくり研究会の学生たちの活動について話を聞くとともにメインストリートを中心に街並み散策をする。



例会 1-①

古蔵を改造し再活用している桑折御蔵にて桑折町女性団体連絡協議会 畠腹 桂子様より桑折町で行われている、まちづくり活動について説明をして頂きました。ここでは、この桑折御蔵のように古民家や古蔵を改造し集会施設やカフェとして再利用している建物があることや地元の方を中心に竹灯籠まつり、桑折の雛めぐり・ホテル鑑賞などを行い地域の活性により、まちを元気にしていることなどのお話しをお聞きしました。

また、この御蔵では、だんご汁が有名であり私達もおいしく頂きました。



桑折御蔵



畠腹桂子 様



だんご汁

例会 1-②

古民家を改造し集会施設などとして再活用しているふれあい館にて桑折町役場地域整備課 渡邊 美昭様を講師に迎え、桑折町のまちづくりについて講演をして頂きました。

桑折御蔵でお聞きした話に加え、奥州街道の 54 番目の宿場町で繁栄していた話や、日本最大鉱山の 1 つにあげられる半田銀山の話など桑折町の歴史を勉強させて頂きました。また、桑折町のまちづくりの経緯や今まで行ってきた元気再生事業への参加、軽トラ市、三元車復元、カフェ図書などの事業経緯などもお聞きしました。

どの事業についても地域住民の方の協力(ボランティア)があるからこそ出来た事業だと感じました。



ふれあい館



講習の様子



多数の事業に関わるパンフレット

例会 1-③

例会 1-①②をお聞きした上で旧伊達郡役所の 3 階より桑折のまちなみを鑑賞したのち、学生たちで経営しているカフェ図書の「まゆたま」や、「無能寺」、「街道分岐点」などを中心にまちなみ散策をいたしました。「まゆたま」では、学生達からまちづくりの成果などの話を聞きました。



集合写真-旧伊達郡役所



まゆたま



街道分岐点

例会企画 2 <懇親会・ほたる観賞会>

例会企画に参加した青年部会員 14 名、会員外（佐藤工業株式会社 白井氏、株式会社松浦建工所 菅野氏）、講師（渡邊 美昭 氏）、東北大学都市まちづくり研究会の学生 4 名、桑折商工会青年部 4 名と桑折町「はないづみ」にて懇親会を開催し親睦を深めました。

また、懇親会終了後には、市内では、見られないホテルを産ヶ沢川ホテル自然公園にて鑑賞でき大変に貴重な体験をさせて頂きました。

第 1 回定例会（桑折移動定例会）「福島県内におけるまちづくり事例研究会」趣旨と感想

過去に 2 回、三春と喜多方において街中を見学し、そのまちづくりに携わった方々のお話を聞く、まちづくり事例研究会を行ってきました。三春、喜多方共に、ホープ計画による住宅地の整備や、街並みの整備や、歴史的な建物の保存や整備など、その事業の年度や、予算、意匠、景観等、目で見れば分かりやすい内容だったと思います。

今回はその過去 2 回の事例研究会とは開催趣旨が異なります。最近、私が生まれ育って現在も暮らしている桑折町が、街道まつり、三元車、竹灯籠祭り、雛めぐり、軽トラ市、御蔵、まゆたま、ホテルなど、様々な話題で取り上げられています。それらは、何かを新しく整備したものから発生したものではなく、住民が主体となり昔からある地元の財産を見直し、再発見し、活用し、発信するという「街おこし」の活動から生まれた話題だと思えます。今回はその「街おこし」についての行政と住民の役割分担や、そのコミュニティのなかで、われわれがどのような役割を果たせるかを勉強したいと思いこの事例研究会を企画しました。

7 月 3 日土曜日午後 1 時 30 分猛暑の中、参加者の大半が JR 東北本線桑折駅下車後、徒歩で汗を拭きながらふれあい館に集合し、事例研究会がスタートしました。

最初は桑折御蔵に移動してだんご汁を食べながら、私の小学校時代の恩師でもある桑折町女性団体連絡協議会会長の畠腹桂子先生から街づくりの話や御蔵の運営の話の話を聞きました。運営面での補助は一切受けていないことで運営面での自由度が高く、営業時間も 10 時から 3 時までと、運営に参加する方々の負担を軽減でき、楽しんでできているとのことでした。様々な街づくりの実践者の講演を聞く機会がありますが、補助を受けたことで大変な思いをしていると涙ながらに話していた方を思い出しました。そのようなことを考えると、自分達でできることを自分達のペースで出来ていることが成功につながっているのだなと思えました。また、私自身も益々若々しく、元気な先生に久しぶりにお会いすることができ、とても嬉しく、懐かしく感じました。小学校 6 年生の時に先生からあなたは「有言実行」で行きなさいと言う言葉を頂きました。今でも大切にしていますし、先生がまさしく、実行しているのだなと感じました。

御蔵を出て、ふれあい館に着き今度は、桑折町地域整備課課長補佐の渡辺美昭様から、桑折町の歴史、街づくりの経緯、行政としての関わり方等、講演をしていただきました。我々のために多くの資料を作っていただき、時間が短い中で多くのことを細かく説明して頂きました。本当に感謝いたします。情熱と、郷土愛を感じる講演でした。参加者全員が桑折町通、桑折好きになってくれました。

ふれあい館から旧郡役所、無能寺を経て、まゆたまへ移動です。まゆたまは、東北大学都市まちづくり研究会の学生たちが運営する図書館兼喫茶店です。学生たちも桑折町のまちづくりに積極的に参加し、住民と交流し、将来桑折町に住みたいという学生もいたことに驚かされました。

それから、奥州街道、羽州街道の分岐点の追分を見学し、懇親会会場へ移動し、東北大学の学生、桑折町商工会青年部の方々を交え懇親会を行いました。

8 時 30 分のホテル観賞のころには、懇親会中のドシャ降りの雨がうそのように上がりホテル自然公園まで歩き、乱舞する多くのホテルを観賞しました。ホテルの数も多かったのですが、それを見に来る人の数にもびっくりしました。ちなみに、私の父もホテル保存会のメンバーで当日我々を向かえてくれました。

おわりに、この桑折町の「街おこし」の活動には多くの方が携わっていることを、目で見、話を聞いて実感しました。畑も、田んぼもまずは、土を「おこす」ことから始まり、よく耕し、野菜や、稲を「つくる」のと同様に、街づくりも、まずはしっかり地域住民、コミュニティを「おこし」、その活動が成熟したところで、本当に必要なハードを「つくる」ことが大切なのだと思います。我々もまずは、1 住民としてそのコミュニティのなかで生活し、交流し、街おこしにも参加することが大切だと思います。

今回の企画に際して快く視察を受け入れていただいた関係各位に本当に感謝したいと思います。有難うございました。
(部会長 河野 忠)

その他の事業報告

**～平成 22 年度 第 9 回 青年部通常総会～
(社)福島県建築士事務所協会 県北支部青年部**

平成 22 年 5 月 28 日（金）18：00 から杉妻会館 3F 百合の間にて第 9 回青年部通常総会が開催され、全議案について承認され無事終了した。

22・23 年度役員は下記のとおり。

		記
部会長	河野 忠	(有)大野建築設計事務所
副部会長	田畑 建一	(株)田畑建築設計事務所
副部会長	鈴木 勇人	(有)鈴木設計
幹事	蛭川 礼二	ヒルカワ建築設計事務所
幹事	内山 勇二	(株)小島建築設計事務所
幹事	田中 宏幸	田中建築設計事務所
幹事	神 康晴	菅野建設株式会社
会計幹事	小野 記章	おの建築設計事務所
監事	明石 茂樹	(株)明石設計事務所
監事	野地 謙一	(株)穴戸工務店

以上



■ 平成 22 年度 福島県建築士事務所協会 会津支部青年部 設立総会 ■

平成 22 年 7 月 9 日（金）15：00 から割烹 萬花楼 にて会津支部青年部設立総会が開催され、全議案について承認され会津支部青年部が設立されました。

設立会員は下記のとおり。

		記
部会長	鈴木 利有規	(株)白井設計
副部会長	荒川 拓也	(有)荒川真一建築設計事務所
副部会長	佐藤 有史	(有)佐藤建築設計事務所
幹事	斉藤 芳浩	斉藤建築設計事務所
幹事	小澤 広昭	(株)小沢鉄工所
幹事	滑田 崇志	(株)はりゅうウッドスタジオ
幹事	和泉 健太郎	(有)和泉設計
幹事	荒井 広大	(有)アルファ建築設計
幹事	高橋 寛幸	(株)山口設計
幹事	高畑 悠	(有)和構造設計事務所
会計幹事	山口 剛	(株)山口設計
監事	三星 和敬	会津土建(株)

以上

